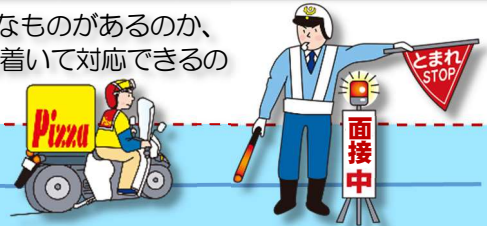


## 面接の質問と回答のポイント

初めての面接試験に向けて対策をしましょう。よく聞かれる質問はどんなものがあるのか、その質問にはどのように答えたら良いのか、ポイントを押さえておけば落ち着いて対応できるので、しっかり準備しておきましょう。



### 自己紹介系の質問に対しては、要点を絞って自分を表現する

面接で必ず聞かれる質問のひとつが**自己PR**です。いきなり「**自己PRをしてください**」と言われることもあれば、履歴書の内容に沿って面接官が少しずつ質問してくる場合もあります。どちらの場合でも、ただ過去の出来事を話すだけでなく、何を感じ、どんな成長をしたかという経験と合わせて簡潔に話すようにしましょう。

参考：厚生労働省「高校生のための就職活動サポートブック」

### ▶ 自己PRをして下さい

自分の強みを知ってもらうためのアピールタイミングです。自分を採用すると企業はどんな得があるのかを自分なりに考えてしっかり伝えましょう。ダラダラとまとまりのない話をしないように、自分をよく表現できる事例だけに的を絞って話しましょう。内容は部活動でも家事の手伝いでもかまいません。具体的な出来事と、それによって表される自分のアピールポイントをセットにして話すと、自分の魅力が伝わりやすくなります。

### ▶ あなたの長所と短所を教えてください

面接官はあなたのことを知らないのですから、自分の長所は自信を持って堂々と答えましょう。短所は**見方を変えれば長所にもなるような答え方**をしましょう。短所はあまり強調する必要はありません。



### ▶ 当社を志望する理由を教えてください

素直な気持ちをベースに、その会社が**魅力的だと感じたポイント**を伝えましょう!

- その会社で真剣に働く意欲を持っている。
- 志望する仕事の最低限の知識を勉強している。



志望動機は事前の会社研究をおこない、働きたい理由をしっかりと伝えられるようにしましょう。

### ▶ 学生時代に最も頑張ったことは何ですか?

勉強や部活、学校のイベントなど事柄は何でも大丈夫です。思い出は何かという質問でも、ただ思い出話を紹介して欲しいわけではありません。楽しかったこと、嬉しかったこと、感動したことを具体的に紹介して、そこでどのような苦労があって、そこでどう努力して、どう乗り越えたか、その経験で何が得られたか、どんな成長をしたかが知りたいポイントです。自己PRも併せて簡潔に紹介するようにしましょう。

### ▶ あなたから何か質問はありませんか?

必ず一つは質問をしてください。できれば複数質問をする方が志望の意欲が高いと思われ、「仕事をする上でどのような人を評価しますか?」「お客様に満足していただけるために一番大事なことは何ですか?」など**前向きに仕事に取り組む姿勢**が見える質問は印象がとても良いです。



### 自己PRではココが大事!

#### Point

- 一緒に働きたいと思える。
- 仕事を頑張ってくれると期待できる。



面接官がこの2点を感じてくれたら自己PRは成功です。難しく考えずに明るくハキハキと自己PRをしましょう。

勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし

—— 野村 克也 (元プロ野球選手・元監督〈ヤクルト・阪神・楽天〉) ——